

成績評価・成績の客観的な指標の算出方法の概要

【成績評価の方法】

科目ごとに評価の方法は異なり、詳細はシラバス記載、講義開始時に口頭にて説明している。

- 1、試験（筆記、口答、レポート、実技および臨地実習評価などによる。試験形態は科目により異なる）

【成績の客観的な算出方法】

1. 成績分布の表し方は、履修科目の成績評価を点数化して全科目の合計点の平均を算出している。
2. 客観的な指標の算出方法
 - 1) $(\text{個人の総合点} \div \text{科目数}) = \text{個人の平均点} \dots \textcircled{1}$
 - 2) $\textcircled{1}$ で算出した平均点を指標の数値、A(80点以上)B(70～79点)C(60～69点)D(60点未満)に分類し、成績の分布状況を把握している。